

令和4年度 第1回 医療安全監査委員会議事要旨

日時 令和4年9月15日(木) 13:00~14:45

場所 外来棟4階 会議室

出席者 小島 崇宏委員長、桑原 允嗣、大磯 義一郎の各委員

陪席者 松山病院長、竹内医療安全管理責任者(副病院長・医療安全管理室長)、
中島医療機器安全管理責任者(医療機器管理部長)、川上医薬品安全管理
責任者(薬剤部長)、鈴木(明)GRM、秋永 GRM、鈴木(祥)GRM、大関
GRM、山口医事課長、大井課長補佐、山本医療安全推進係長、大嶽主任

《議事》

報告事項

1. 医療安全管理室の患者安全に係る取り組みについて

医療安全管理室 GRM から、昨年度の医療安全管理室における患者安全に係る取り組みについて、配付資料に基づき説明があり、活動状況等を確認した。委員からは、薬物の血中濃度を測定するための採血時間を院内で統一する改善策ならびに採血時間を統一する対象を拡大していることが評価された。また、転倒転落後の骨折疑い患者を初期対応フローチャートを用いて対応する際のレントゲン写真を整形外科医が確認・診断する体制について評価された。また、フローチャートの妥当性・運用の見直しを定期的に行い、PDCA が適切に回っていることを記録に残してはどうか、視覚障害者に対する来院時対応のマニュアル化を検討してはどうかとの提案があった。

2. 医療安全管理委員会の活動状況について（令和4年1月～令和4年7月）

医療安全管理室 GRM から、令和4年1月～令和4年7月の医療安全管理委員会の活動状況について、配付資料に基づき説明があり、活動状況等を確認した。

3. 高難度新規医療技術、未承認新規医薬品、未承認新規医療機器を用いた医療提供について（令和4年1月～令和4年7月）

医療安全管理室 GRM から、令和4年1月～令和4年7月の高難度新規医療技術、未承認新規医薬品、未承認新規医療機器を用いた医療提供について、配付資料に基づき説明があり、適切に申請、報告されていることを確認した。委員からは、適用外処方等の状況について質問があった。

4. 入院患者の死亡事例の報告について(令和4年1月～令和4年7月)
医療安全管理室 GRM から、令和4年1月～令和4年7月の入院患者の死亡事例の報告について、配付資料に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告されていることを確認した。
5. 死産事例の報告について(令和4年1月～令和4年7月)
医療安全管理室 GRM から、令和4年1月～令和4年7月の死産事例の報告について、配付資料に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告されていることを確認した。
6. インシデント影響レベル3b以上事例の報告について(令和4年1月～令和4年7月)
医療安全管理室 GRM から、令和4年1月～令和4年7月のインシデント影響レベル3b以上事例の報告について、配付資料に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告されていることを確認した。
7. その他
医療安全管理室 GRM から、医療安全に関する職員に対する取り組みについて、配付資料に基づき説明があり、活動状況等を確認した。
医療法第25条に基づく立ち入り検査は、新型コロナウイルス感染症の影響により書類審査となったことが確認された。
国立大学病院間のピアレビュー相互チェックでは、山梨大学が当院を書類審査し、高難度新規医療技術評価委員会の多職種構成および放射線画像重要レポートに関する提案があったことを確認した。

《指摘、意見等》

なし